



農業経営者の所得増大に向けた取り組みを語る農協の担当者
岐阜市長良福光、長良川国際会議場

農家所得アップ有効策探る

県内7農協が取り組み発表 岐阜市

県農業協同組合中央会（JA岐阜中央会）は、県内農業経営者の所得増大策を採る実践研究会を岐阜市長良福光の長良川国際会議場で開いた。県内七つの農協が営農や販売など多岐にわたる取り組みを発表した。

2016年度から毎年実施している。関係部課長や日頃農家に出向いて要望を聞く担当者「TAC（タック）」、営農指導員ら約110人が参加した。

いび川農業協同組合は、水稻栽培で穂が倒れ収量が低下するのを防ぐため、効果が高いとされる肥料を用

いた調査を実施。めぐみの農業協同組合はスーパーマーケット8店舗とドラッグストアで直売所の産品を販売し、単価上昇につなげたと報告した。

福岡八女農業協同組合（福岡県）の営農担当者の講演もあった。

（大賀由貴子）